

リニア新幹線の電磁波って安全？

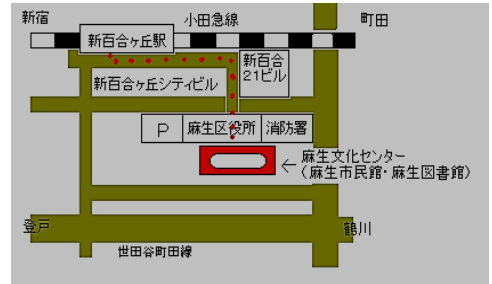
12月16日(金)

時間：午後6時15分～8時30分

場所：麻生市民館第一会議室

(定員45人)

資料代：500円



電磁波シールドされた
リニア山梨実験線駅の乗車通路

ゲスト 網代太郎さん

元毎日新聞記者。現在、行政書士、電磁波問題市民研究会事務局。

電磁波を発生する携帯電話基地やスマートメーター問題で市民に寄り添う活動を続けている。山梨実験線試乗、電磁波を測定。

著書に『スマートメーターの何が問題か』など。

- リニア新幹線は超電導磁気浮上式鉄道として建設、供用となる予定で、JR東海は着工を急いでいます。しかし、車体を浮上、高速進行するためには大量の電力が必要で、それがコイルに流れることによって強い磁界が生じ、電磁波は人体に影響することが心配されています。
- 高圧線や携帯電話基地局のほか、私たちの周囲には、携帯電話やIH調理器、電子レンジなど多くの家電製品からの電磁波が飛び交っています。このような電磁波の影響で健康被害を受けた電磁波過敏症の人も増えています。
- しかし、電磁波や、その影響について理解が十分とは言えません。そこで、電磁波とは何か、そしてリニアの磁界（電磁波）は乗客や沿線住民にとって安全なのか、市民とともに電磁波問題と取り組む網代太郎さんが分かりやすく解き明かします。



主催：リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会

問合せ：090-3910-8173 天野捷一